

2019 年度メディア芸術コンテスト募集要項

1 趣旨

栃木県では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を、本県の文化を世界に発信する絶好の機会と捉え、平成 29 年 3 月に「とちぎ版文化プログラム」を策定し、本県文化芸術の振興と地域の活性化を図るため、様々な事業を実施している。

本コンテストは、メディア芸術等の新たな芸術分野について、次代の文化の担い手の育成と振興につなげることを目的に実施する。

2 主催

栃木県

3 2019 年度のコンテスト対象分野

メディア芸術 『映像』 30 秒CM動画

広く国民から親しまれ、海外でも注目されている我が国のメディア芸術は、新たな芸術の創造を生み、産業・観光・国際文化交流等にも大きな影響を与えていることから、若手芸術家（クリエイター）等を育成するため、「映像」（30 秒CM動画）作品を募集して、優秀な作品を顕彰し、発表の機会を提供する。

4 作品のテーマ

「わたしの好きなとちぎ」

◇ 栃木県に関連した題材をもとに、「とちぎの魅力」を発信する映像（動画）とする。

◇ 題材の例示

自然、観光地、文化財、食、祭り、人、歴史、方言、情景（風景） 等

5 応募条件

(1) 応募資格

以下の条件のいずれかを満たす者とする。

① 現在、県内に居住または県内に通勤・通学する方^{※1}（個人またはグループ）

② 過去に県内に居住または通学していた方^{※1}（個人またはグループ）

※1 グループの場合、上記の要件を満たす方が 1 人以上いること。

(2) 提出物

- ・ 応募用紙
- ・ 30 秒CM動画

(3) 動画の作品規格

- ◇ 長さ：30 秒動画
- ◇ ファイル形式：MP4
- ◇ 解像度：1920×1080
- ◇ アスペクト比：16 対 9
- ◇ 実写、CGアニメーション等は問わない
- ◇ 記録媒体（DVD-R）で提出

(4) 著作権

- ・ 受賞作品の著作権は栃木県に帰属し、県のイベント等で使用する。
- ・ 県が使用するに当たり、作品の一部を加工する場合がある。

(5) 留意事項

- ・ 応募作品は、応募者（グループ）が制作した未発表のものに限る。
- ・ 第三者の権利（画像・音楽等の著作権、被写体の肖像権等）を侵害したり、企業等の広告となるような素材を使用しない。
- ・ 作品中に他人が著作権等を持つ著作物等（背景音楽など）が含まれる場合には、応募者の責任において、その他人の著作物について著作権者等から応募のための複製の許可を得ること。また、人の肖像等を利用する場合についても同様とする。
※ 応募作品は広く公開することを前提としているため、公開の支障とならないよう、著作権、肖像権等の取り扱いには十分注意すること。
- ・ 第三者の権利侵害、損害賠償等のトラブルについては、応募者の責任とし、県は一切の責任を負わない。
- ・ 応募作品は返却しない。
- ・ 入賞者氏名（グループ名）、年齢、住所（都道府県・市町村）、作品名は公表する。
なお、応募資格②に該当する場合は、該当する要件に関する事項も併せて公表する。

(6) 応募方法

- ・ 応募用紙（紙）、記録媒体（DVD-R）に記録した映像を郵送、または持参により提出する。

◇ 提出先：栃木県 県民生活部 県民文化課 文化振興担当
〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田 1-1-20 （県庁本館 7 階）
TEL 028-623-2153
◇ 提出期限：令和元（2019）年 10 月 31 日（木）17:15 必着

6 賞

(1) 審査及び賞

審査会において審査を行い、以下の賞を決定する。

◇ 最優秀賞（賞金 5 万円*2） 1 作品
◇ 優秀賞（賞金 3 万円*2） 2 作品
※2 入賞者が中学生以下の場合、賞金と同額の図書券とする。

(2) 表彰式及び上映

- ◇ 表彰式
 - ・ 令和元（2019）年 12 月頃（予定）
 - ・ 表彰式と併せて、映像専門家による応募作品等へのフォローアップ講座の開催を予定している。
- ◇ 表彰式後の映像活用予定
 - ・ 県HPによる配信、Web コンテンツによる配信 等

7 その他

応募申込みに係る個人情報、栃木県個人情報保護条例に基づき適正に管理し、本事業の実施・運営のために使用する。